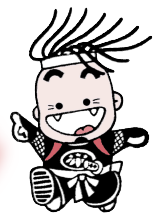


子どもとはじめる暮らしのエコチャレンジ



▶「電気」「水」「ごみ」のテーマを保護者と一緒に取り組みました◀

▼取り組みの成果▲

平成14年度から、市内の小学4年生を対象に「子どもとはじめる暮らしのエコチャレンジ」を実施しています。

この事業は、子どもと保護者が一緒に取り組むもので、日常生活を通じて暮らしと環境とのかかわりを知り、今日の環境問題を解決するために何をすればよいのかを考えながら、環境にやさしいライフスタイルを身につけていくことを目指すものです。

平成20年度は、市内18校の4年生862人が「電気」「水」「ごみ」の3つのテーマを通じて、地球温暖化問題について学び、その解決のために何をすればよいのかを考え行動しました。1週目を日常生活のチェック期間、2週目を環境にやさしい暮らしを实践するチャレンジ期間とし、2週間取り組みました。ここでは、この期間の取り組み結果を報告します。

「電気を使う量を減らすぞ」

二酸化炭素

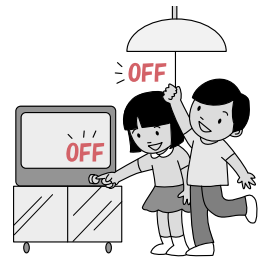
約679kg削減!

電気使用量を約1,740kWh節約することができました。これは32型テレビ(150W)で、約11,600時間分の電気を節約したことになります。

この取り組み結果を二酸化炭素の排出量に換算すると、約679kg削減したことになります。

《チャレンジした項目》

- ①見たい番組がないときはテレビのスイッチを切る
- ②人のいない部屋やろうかの電気を消す
- ③(自分で考えた取り組み) 例: テレビゲームをする時間を減らす



「水を使う量を減らすぞ」

二酸化炭素

約67kg削減!

水の使用量を約186,690ℓ節約することができました。これは300ℓの浴槽で、約622杯分の水を節約したことになります。

この取り組み結果を二酸化炭素の排出量に換算すると、約67kg削減したことになります。

《チャレンジした項目》

- ①手を洗うとき、石けんで洗っている間は水を止める
- ②お風呂のとき、体や頭を洗っている間はシャワーを止める
- ③(自分で考えた取り組み) 例: 顔を洗うとき洗面器に水をためて洗う



「ごみを減らすぞ」

二酸化炭素

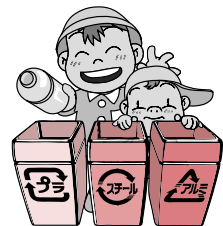
約443kg削減!

燃えるごみの量を約528kg減らすことができました。

この取り組み結果を二酸化炭素の排出量に換算すると、約443kg削減したことになります。

《チャレンジした項目》

- ①「燃えるごみ」「燃えないごみ」「資源ごみ」をきちんと分別する
- ②食事は残さないように食べる
- ③(自分で考えた取り組み) 例: 買う前に本当にほしいものか考える



▼続けることが大事▲

取り組み後の子どもたちの感想を見ると、「地球環境問題」に対する意識の変化、「環境にやさしい生活をしよう」という気持ちの芽ばえが感じられました。

また、今回のエコチャレンジでは、「地球温暖化」の原因となっている二酸化炭素をチャレンジ期間の一週間で約1189kg削減することができました。

この数字は、地球上の二酸化炭素排出量全体から見れば小さな数字かもしれませんが、しかし、この取り組みをきっかけに、子どもたちから家庭へ、家庭から地域へとエコチャレンジの輪が広がることにより、この小さな一歩が、地球の未来を変える大きな力になるはずですよ。

大事なのは、続けることです。子どもたちに負けなように、できることから環境にやさしい暮らしを始め、みんなで地球環境を守りましょう。

問い合わせ

環境課 内線 3425

—子どもたちの取り組みは、地域の環境問題はもとより、地球環境問題の改善に大きく貢献しています—

市の動き

大活字本と 大型絵本が寄贈さ れました

北上読書連絡会は、お年寄りや視力の弱い人のために通常の本よりも3倍ほど大きな活字で印刷されている「大活字本」39冊と、読み聞かせ用に「大型絵本」4冊、約16万円相当を市教委に寄贈しました。

10日、中央図書館で行われた贈呈式では、同連絡会の武埴忍副会長が大活字本と大型絵本を高橋一臣教育長に手渡しました。教育長は「今では多くの人に利用されています。皆さんの協力のおかげ」と感謝の意を伝えました。

同連絡会では、昭和63年度から古本市を開催。その益金の一部で大活字本を購入し寄贈しています。21回目の今回

で、大活字本8冊、大型絵本7冊の合計8冊20冊278万9000円相当になりました。大活字本と大型絵本は、中央江釣子、和賀の各図書館に専用コーナーが設け



られており、誰でも自由に閲覧することが出来ます。自動車文庫「ともしび号」でも大活字本は借りられますが、大型絵本は予約が必要となります。縦が50センチほどある大型絵本は、紙芝居のように読み聞かせたり、親子で一緒に楽しむことができます。

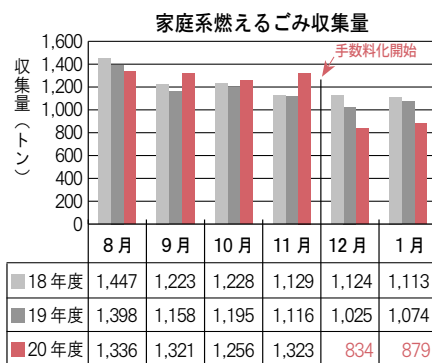
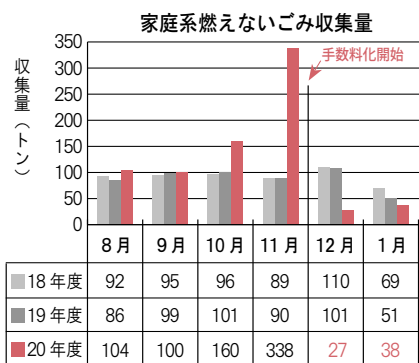
▼問い合わせ：中央図書館
☎63-33359

家庭ごみ手数料化 その後

家庭ごみ手数料化の実施から、2カ月が経過しました。1月分までの家庭ごみの収集量が、まとまりましたので報告します。

1月の燃えるごみの収集量は879トンを前年同月比18.2割の減、燃えないごみの収

集量は38トンを前年同月比25.5割減となっています。手数料化前後の収集量はグライフの通りですが、実施前は駆け込み排出で収集量が増えたことや、実施後に減量している様子が分かります。



市指定ごみ袋を改良します

昨年、12月からの家庭ごみ手数料化実施後、旧ごみ袋に比べて新しい袋が破けやすいとの情報が市民から寄せられています。

市では、早速、袋メーカーと改良について協議をし、2月の製造分から材質を改良したごみ袋に切り替えていくことにしました。

改良したごみ袋については、できるだけ速やかに店頭に並ぶよう対応してまいりますので、ご理解をお願いします。

ルールを守って！ 資源ごみ常設ステーション

市内4カ所に設置している資源ごみ常設ステーションは、収集日に出せない市民のために、時間を守って出していただいています。しかし、その資源ごみの中に、燃えるごみ、燃えないごみが混ざっているケースが増えています。配布しているごみ百科などを参考にしながら分別し、資源ごみだけを出してください。ご協力をお願いします。

▼時間：午前8時30分～午後5時(日曜日除く)

▼問い合わせ：環境課
内線 3427 / 3429



定額給付金・子育て 応援特別手当支給事 務推進室を設置

●支給の実施はまだです●

市では、定額給付金および子育て応援特別手当支給事務推進室を本庁舎5階に設置しました。

しかし、支給については、まだ決まっています。正式に決まり次第、申請書などの関係書類をお送りしますので、しばらくお待ちください。

▼問い合わせ：政策企画課
内線 3232

定額給付金などの 給付を装った振り込め詐欺や 個人情報の搾取にご注意を！

★現時点で、市役所やさまざまな個人情報が、不正に悪用されています。市民の個人情報を守るため、市役所や個人情報を提供している事業者に対して、個人情報の取り扱いについて注意を促しています。

